

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【公開番号】特開2001-246580(P2001-246580A)

【公開日】平成13年9月11日(2001.9.11)

【出願番号】特願2000-59029(P2000-59029)

【国際特許分類】

B 25 J	13/00	(2006.01)
A 61 B	5/01	(2006.01)
A 61 B	5/00	(2006.01)
A 61 B	5/16	(2006.01)
B 25 J	5/00	(2006.01)
A 61 B	5/0245	(2006.01)

【F I】

B 25 J	13/00	Z
A 61 B	5/00	1 0 1 E
A 61 B	5/00	1 0 2 C
A 61 B	5/16	
B 25 J	5/00	E
A 61 B	5/02	3 2 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月21日(2007.2.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 所定基本情報を記憶する**基本情報記憶手段**と、上記基本情報に基づいて可動部を駆動させる**駆動手段**と、上記駆動手段の動作をフィードバック情報を用いて制御すると共に上記フィードバック情報を上記基本情報に蓄積する**制御手段**とを有する情報通信口ボット装置において、

外部のユーザの状態に対する対応情報を記憶する**ユーザ状態対応情報記憶手段**と、ユーザとの間でユーザ検出情報の入力、またはユーザに対して上記ユーザ状態対応情報および上記フィードバック情報に対応した出力情報の出力をを行う**入出力手段**と、

上記入出力手段により入力されるユーザ検出情報の解析を行い、上記ユーザ状態情報および上記ユーザ検出情報に基づいて上記フィードバック情報の生成、および上記出力情報の生成を行う**入出力情報生成/解析手段**と、

を備え、ユーザに対して上記ユーザ検出情報に対応した出力情報の出力または上記可動部の動作を行うことを特徴とする情報通信口ボット装置。

【請求項2】 請求項1記載の情報通信口ボット装置において、

上記入出力情報生成/解析手段において入力されるユーザ検出情報のうちの位置検出情報からユーザの居所情報を認識し、体勢検出情報からユーザの行動情報を認識し、感情または体調検出情報からユーザの精神または健康情報を認識し、上記出力情報のうちの发声情報または上記可動部の動作を選択する認識手段を有することを特徴とする情報通信口ボット装置。

【請求項3】 請求項1記載の情報通信口ボット装置において、

上記ユーザ状態対応情報記憶手段により入力されるユーザ状態対応情報の解析を行い、

上記ユーザ状態対応情報および上記ユーザ検出情報に基づいて上記フィードバック情報の生成、および上記出力情報の生成を行うユーザ状態対応情報生成／解析手段を設け、

上記ユーザ検出情報に対応して上記ユーザ状態対応情報の内容を選択して、上記ユーザ状態対応情報生成／解析手段において生成される上記フィードバック情報および上記出力情報を生成する選択手段を有することを特徴とする情報通信口ボット装置。

【請求項4】 請求項1記載の情報通信口ボット装置において、

他の情報通信口ボット装置または他の情報端末装置との間で上記ユーザ状態対応情報の送信または受信を行う通信手段を設けたことを特徴とする情報通信口ボット装置。

【請求項5】 所定基本情報を基本情報記憶手段に記憶し、上記基本情報に基づいて駆動手段により可動部を駆動させ、制御手段により上記駆動手段の動作をフィードバック情報を用いて制御すると共に上記フィードバック情報を上記基本情報に蓄積する情報通信口ボット装置を用いた情報通信方法において、

外部のユーザの状態に対する対応情報を記憶媒体に記憶するユーザ状態対応情報記憶ステップと、

ユーザとの間でユーザ検出情報の入力、またはユーザに対して上記ユーザ状態対応情報および上記フィードバック情報に対応したユーザに対する出力情報の出力をを行う入出力ステップと、

上記入力ステップにより入力されるユーザ検出情報の解析を行い、上記ユーザ状態対応情報および上記ユーザ検出情報に基づいて上記フィードバック情報の生成、および上記出力情報の生成を行う入出力情報生成／解析ステップと、

を備え、ユーザに対して上記ユーザ検出情報に対応した出力情報の出力または上記可動部の動作を行うことを特徴とする情報通信方法。

【請求項6】 請求項5記載の情報通信方法において、

上記ユーザ検出情報の入力は、定期的または変化を検出した際に行われることを特徴とする情報通信方法。

【請求項7】 請求項5記載の情報通信方法において、

上記入出力情報生成／解析ステップにおいて入力されるユーザ検出情報のうちの位置検出情報からユーザの居所情報を認識して、上記可動部の動作により上記居所情報に基づいてユーザに近接した後に、体勢検出情報からユーザの行動情報を認識し、感情または体調検出情報からユーザの精神または健康情報を認識し、上記出力情報のうちの発声情報または上記可動部の動作を行うことを特徴とする情報通信方法。

【請求項8】 所定基本情報を記憶する基本情報記憶手段と、上記基本情報に基づいて可動部を駆動させる駆動手段と、上記駆動手段の動作をフィードバック情報を用いて制御すると共に上記フィードバック情報を上記基本情報に蓄積する制御手段とを有する情報通信口ボット装置を用いた情報通信口ボットシステムにおいて、

外部のユーザの状態に対する対応情報を通信またはユーザ状態対応情報記憶媒体を介して任意の情報通信口ボット装置に配信する配信部と、

上記ユーザ状態対応情報の受信を行う受信手段と、上記ユーザ状態対応情報を上記ユーザ状態対応情報記憶媒体に記憶するユーザ状態対応情報記憶手段と、ユーザとの間でユーザ検出情報の入力、またはユーザに対して上記ユーザ状態対応情報および上記フィードバック情報に対応した出力情報の出力をを行う入出力手段と、上記入出力手段により入力されるユーザ検出情報の解析を行い、上記ユーザ状態対応情報および上記ユーザ検出情報に基づいて上記フィードバック情報の生成、および上記出力情報の生成を行う入出力情報生成／解析手段と、を有する複数の情報通信口ボット装置と、

を備え、上記配信部から配信された上記ユーザ状態対応情報を用いて、複数の情報通信口ボット装置がユーザに対してそれぞれ上記ユーザ検出情報に対応した出力情報の出力または上記可動部の動作を行う情報通信口ボットシステム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明は、所定基本情報を記憶する基本情報記憶手段と、上記基本情報に基づいて可動部を駆動させる駆動手段と、上記駆動手段の動作をフィードバック情報を用いて制御すると共に上記フィードバック情報を上記基本情報に蓄積する制御手段とを有する自律行動型の情報通信ロボット装置において適用されるものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

この発明の情報通信ロボット装置は、外部のユーザの状態に対する対応情報を記憶するユーザ状態対応情報記憶手段と、ユーザとの間でユーザ検出情報の入力、またはユーザに対してユーザ状態対応情報およびフィードバック情報に対応した出力情報の出力を行う入出力手段と、入出力手段により入力されるユーザ検出情報の解析を行い、ユーザ状態情報およびユーザ検出情報に基づいてフィードバック情報の生成、および出力情報の生成を行う入出力情報生成／解析手段と、を備え、ユーザに対してユーザ検出情報に対応した出力情報の出力または可動部の動作を行うものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、この発明の情報通信方法は、外部のユーザの状態に対する対応情報を記憶媒体に記憶するユーザ状態対応情報記憶ステップと、ユーザとの間でユーザ検出情報の入力、またはユーザに対してユーザ状態対応情報およびフィードバック情報に対応したユーザに対する出力情報の出力を行う入出力ステップと、入力ステップにより入力されるユーザ検出情報の解析を行い、ユーザ状態対応情報およびユーザ検出情報に基づいてフィードバック情報の生成、および上記出力情報の生成を行う入出力情報生成／解析ステップと、を備え、ユーザに対してユーザ検出情報に対応した出力情報の出力または可動部の動作を行うものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

この発明の情報通信ロボットシステムは、外部のユーザの状態に対する対応情報を通信またはユーザ状態対応情報記憶媒体を介して任意の情報通信ロボット装置に配信する配信部と、ユーザ状態対応情報の受信を行う受信手段と、ユーザ状態対応情報をユーザ状態対応情報記憶媒体に記憶するユーザ状態対応情報記憶手段と、ユーザとの間でユーザ検出情報の入力、またはユーザに対してユーザ状態対応情報およびフィードバック情報に対応した出力情報の出力を行う入出力手段と、入出力手段により入力されるユーザ検出情報の解析を行い、ユーザ状態対応情報およびユーザ検出情報に基づいてフィードバック情報の生成、および出力情報の生成を行う入出力情報生成／解析手段と、を有する複数の情報通信ロボット装置と、を備え、配信部から配信されたユーザ状態対応情報を用いて、複数の情報通信ロボット装置がユーザに対してそれぞれユーザ検出情報に対応した出力情報の出力

または可動部の動作を行うものである。